

Princeton

液晶ディスプレイ
19 インチ

PTFBYF-19
PTFWYF-19

ユーザーズマニュアル



ご使用前に






本書には製品を正しく安全にご使用頂くための内容が記されています。ご使用前に必ずお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

目次

1. 安全上のご注意	3
2. 設置・接続	7
付属品の確認	7
各部の機能と設置方法	8
本体の取り付け・設置方法	10
VESA アームの取り付け	11
台座の取り外し	11
3. 画面の設定方法	12
基本的な操作方法	12
輝度の設定	14
画像調節の設定	16
色温度の設定	18
カラー調整	20
部分ハイライトの設定	22
OSD 設定	24
その他の設定	26
4. 便利なクイック操作	28
便利なクイック操作	28
5. 機能・仕様	30
その他の機能	30
解像度・リフレッシュレート	30
製品仕様	31
6. 困ったときは	32
困ったときは	32
7. 液晶ディスプレイの廃棄について	34
液晶ディスプレイのリサイクルについて	34
8. お問い合わせ	35
製品のサポート・お問い合わせ	35
保証・アフターサービスについて	35
個人情報の取扱いについて	35

1. 安全上のご注意

製品を正しく安全にご使用いただき、お客様や周囲への危害や損害の発生を未然に防ぐための重要な情報が記載されています。記載事項(図記号などによる表示)を必ずお守りください。本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

 警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となる可能性がある内容が記載されています。
 注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性がある内容が記載されています。
図記号の意味	
 注意を促す記号 (記号の中や近くに警告内容が記載されています)	
 行為を禁止する記号 (記号の中や近くに禁止内容が記載されています)	
 行為を指示する記号 (記号の近くに指示内容が記載されています)	

警告

異常時が発生した場合



発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると感電、火災の原因になります。ただちに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなってから販売店に修理を依頼してください。

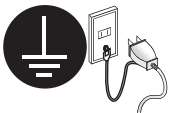


内部に水や異物が入った場合は、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因になります。



本製品を落としたり衝撃により破損した場合は、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因になります。

本体および電源コードの取り扱いについて



電源コードは本製品に付属のもの以外は使用しないでください。また、付属の電源コードは本製品以外には使用しないでください。設置の際は付属の電源コードのアース線を正しい場所に必ず取り付けて使用してください。正しく接続しないと感電や火災の原因になります。

1. 安全上のご注意



電源コードに物や本製品を載せたり、傷を付けたり、無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。コードが破損し、感電や火災の原因となります。



本製品を分解・改造しないでください。感電や火災、破損の原因になります。

使用環境について



本製品の内部に水が入ったり、濡れたりしないようにしてください。



不安定な場所に置かないでください。落下などによる破損やけがの原因になります。また、必要に応じて転倒・落下防止対策をおこない適切な補強をしてください。



本製品は日本国内での使用を前提に製造されております。交流100V、50Hz/60Hz以外の電圧では使用しないでください。感電や火災の原因になります。



雷が鳴りだしたら、電源プラグには触れないでください。感電の原因になります。



本製品は人の生命に直接関わる装置（生命維持装置や手術室用機器などの医療用機器）を含むシステムに使用できるよう開発・製作されたものではありません。それらの用途には絶対に使用しないでください。

※本製品を、人の安全に関与し公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置などを含むシステム（発電所や原子力施設の主機制御システムや安全保護システム、その他安全上重要な系統およびシステムなど）に使用する場合は、システムの運用・維持・管理に関して、特別な配慮（ファールプルーフ設計、フェールセーフ設計、冗長設計するなど）が必要となるので、弊社営業窓口までご相談ください。

⚠ 注意

設置について



電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。しっかり差し込んでいないと感電や火災の原因となります。



通気孔を布などでふさがないでください。火災や故障の原因になります。



テレビ・ラジオや、強い電波や磁界を発生する機器の側では使用しないでください。画面にノイズが発生したり、誤作動の原因になります。



湿気の多い場所や直射日光のあたる場所、熱器具の側に置かないでください。故障の原因になります。

お手入れなど



お手入れの際には必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因になります。また、電源プラグを定期的にクリーニングしてほこりなどを取り除いてお使いください。



本製品をクリーニングする際は、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませたもの、液晶クリーナーなどを用いてパネルに傷がついたり、水滴や溶剤が内部に入らないようにしないように注意して拭いてください。また、シンナーやベンジンなどは使用しないでください。変色や変形の原因になります。



旅行などにより、本製品を長期間使用しない場合には電源プラグをコンセントから抜いてください。

1. 安全上のご注意

規格・商標・登録商標など

規格



本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こす可能性があります。本書に従って正しい取扱いをしてください。



RoHS 指令は EU が定める特定化学物質の使用制限に関する規定です。本製品は RoHS 指令に準拠しております。



JIS C 0950 (J-MOSS) は特定化学物質の含有表示方法を規定した日本工業規格です。グリーンマークは特定化学物質が含有基準値以下（除外項目含む）の製品に表示できるものです。本製品はグリーンマークの表示基準を満たしております。



グリーン購入法は、国などの機関に対し環境への負荷が低い製品（環境物品）を導入することを義務づけるとともに、公共団体や事業者などに広くこれらの製品の購入を促進する法律です。本製品はグリーン購入法に対応しています。



国際エネルギースタープログラムはオフィス機器の省エネルギー化を目的とした世界的な制度です。本製品はプログラムに適合しております。



本製品は文部科学省の定める学校環境衛生基準に適合した液晶ディスプレイです。シックハウス症候群の原因になるホルムアルデヒドや揮発性有機化合物には放散量の指針値が定められており、実環境を想定した検査によってこの指針値をクリアしていることを確認しております。

商標・登録商標

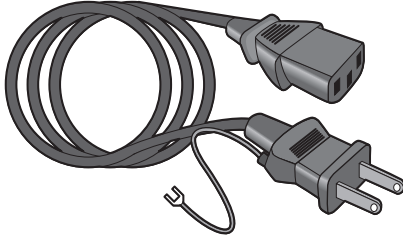
Microsoft、Windows および Windows ロゴは、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

Apple、Macintosh は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標または登録商標です。その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

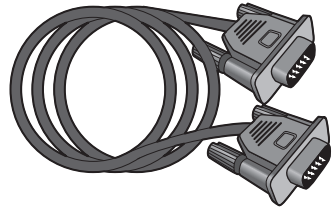
2.設置・接続

付属品の確認

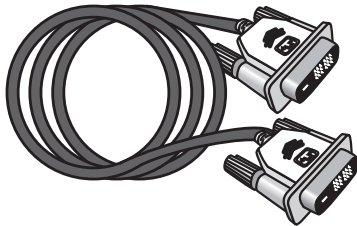
本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。



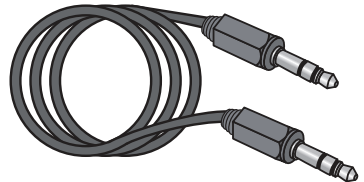
電源コード (1.5 m)



D-Sub mini 15pin
アナログケーブル (1.5 m)



DVI-D デジタルケーブル (1.5 m)



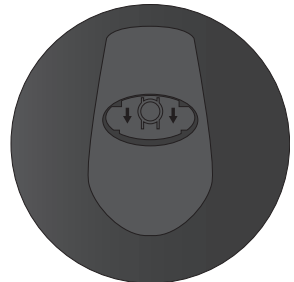
φ 3.5 オーディオケーブル (1.5 m)



台座 (接続部品)



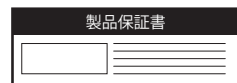
ケーブルガイド



台座 (ベース)



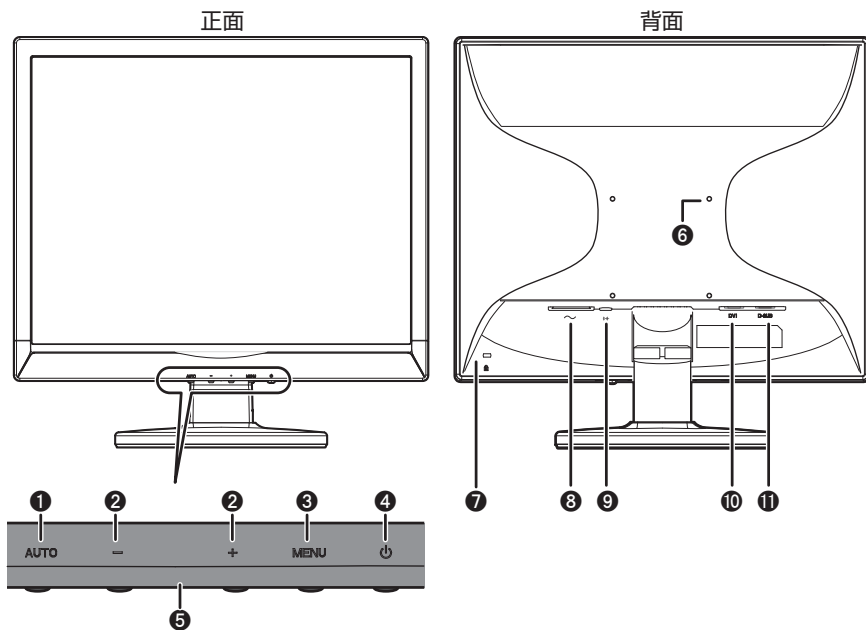
ユーザズマニュアル (本書)



保証書
(梱包箱貼り付けの封筒内)

2. 設置・接続

各部の機能と設置方法

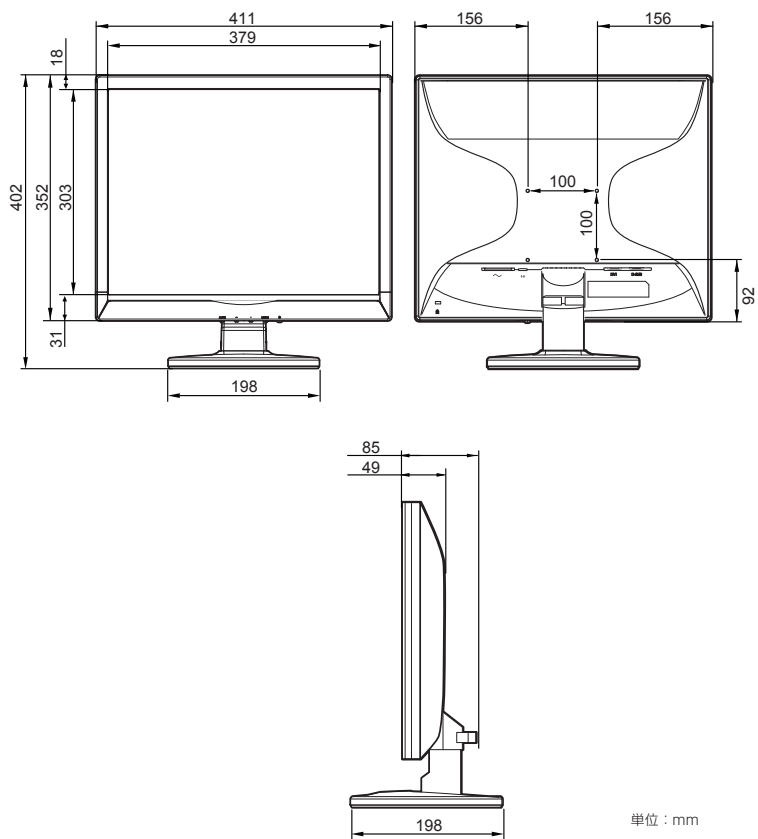


①	AUTO ボタン	画面の自動調整、メニュー操作
②	＋－ボタン	音量などの調整、メニュー操作
③	MENU ボタン	MENU を開く、実行
④	電源ボタン	電源の入切
⑤	電源ランプ	電源入：青色点灯 スリープ、信号入力なし：橙色点灯 電源切：消灯

⑥	VESA アーム取り付け穴 (100 × 100mm)
⑦	盗難防止ロック差し込み口
⑧	電源コード差し込み口
⑨	Φ 3.5 オーディオジャック
⑩	DVI-D 24pin コネクター
⑪	D-Sub mini 15pin コネクター

※詳しい操作方法は「3. 画面の設定方法」(P.12) をご覧ください。

寸法図



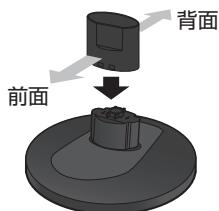
単位：mm

2. 設置・接続

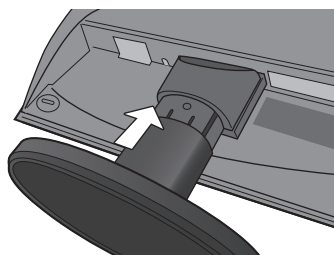
本体の取り付け・設置方法



- ❶ 本体裏面の支柱に、ケーブルガイドを矢印側を上にして「カチッ」音がするまで差し込んでください。



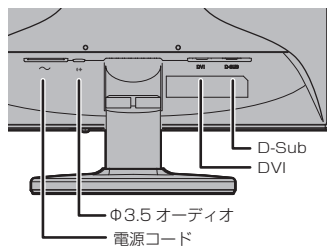
- ❷ 左図にあるとおり、接続部品にくぼみがある方を前面に向け、ベース部品にカチッと音がするまで差し込んでください。



- ❸ 本体裏面の支柱に、台座に取り付けた接続部品を「カチッ」と音がしてはまる位置までしっかり差し込んでください。

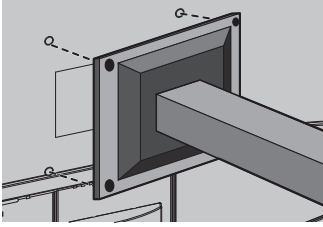


- ❹ 台座を押さえてモニター本体を前後に動かし、好みの角度に調整をしてください。調整できる角度（チルト角）は前方に4°、後方に18°です。



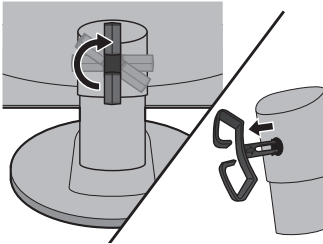
- ❺ AC コネクタに電源コード、D-Sub コネクタにアナログ（D-Sub mini15ピン）ケーブル、DVI コネクタにデジタル（DVI-D 19ピン）ケーブルを差し込みPCに接続してください。

VESA アームの取り付け

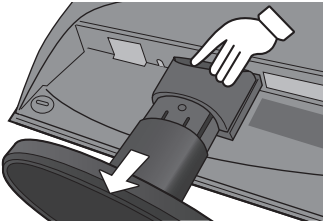


- ① 本製品は VESA 規格 100mm × 100mm に準拠した市販の VESA アームを取り付けることができます。上記以外の規格には対応しておりませんのでご注意ください。
VESA アームの接続部分と本体背面の取り付け穴を合わせて、しっかりと固定してください。

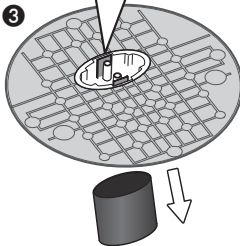
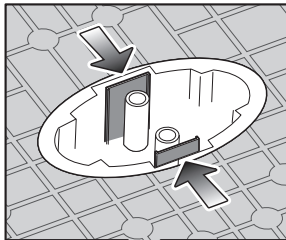
台座の取り外し



- ① ケーブルを取り外した後、ケーブルガイドをゆっくり 90 度回転させると引き抜くことができます。



- ② 本体をしっかり押さえながら、本体から台座と接続部品をゆっくり引き抜いてください。
※力を入れすぎたり、滑ったりして本体を落下させたり、傷をつけたり、けがをしないように注意してください。



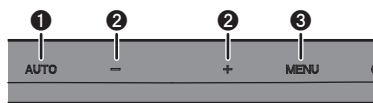
- ③ 台座裏面に出ている接続部品のツメを、内側の方向に押ししてください。
- ④ ツメを押しした状態で接続部品を引き抜いてください。

3. 画面の設定方法

3.画面の設定方法

基本的な操作方法

本体ボタン



①	AUTO ボタン	画面の自動調整、メニュー操作
②	+ ボタン	音量などの調整、メニュー操作
③	MENU ボタン	MENU を開く、実行

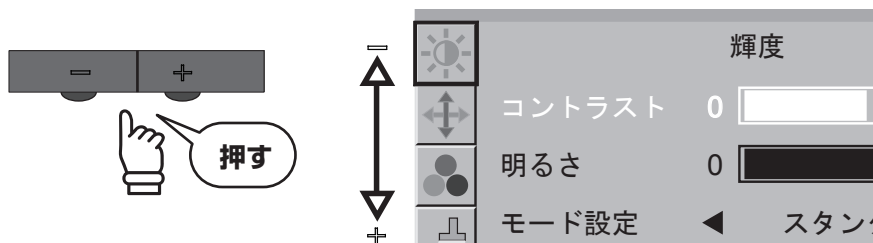
メニュー画面



- ① MENU ボタンを押すと、画面に設定画面が表示されます。



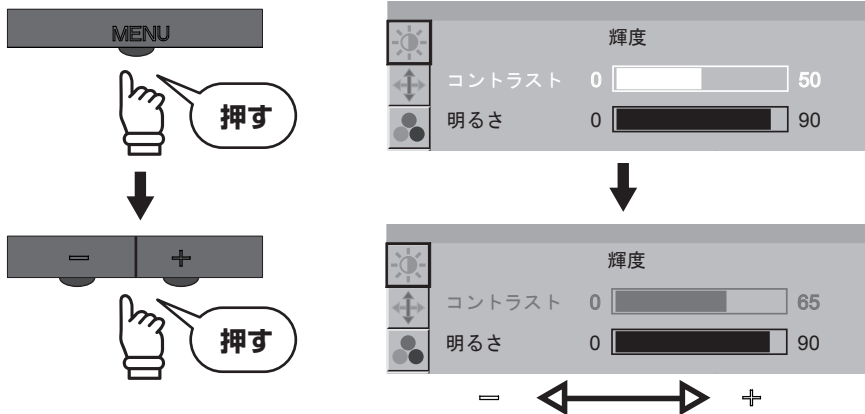
- ② 設定画面左上のアイコンに赤枠が表示されています。赤枠に囲まれている部分が、現在選択されている設定項目です。+-ボタンで赤枠が上下に動きますので、調整したい項目のアイコンに合わせてください。設定したい項目が決まったら、MENU ボタンで実行してください。



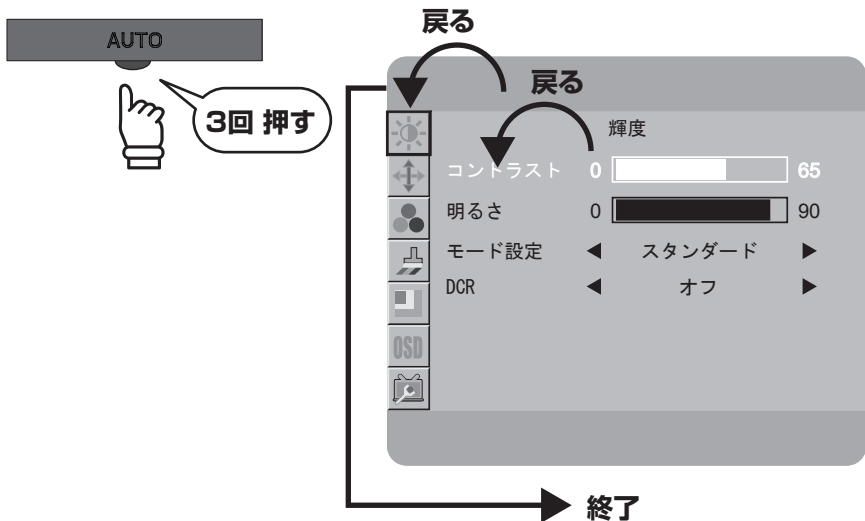
3. 画面の設定方法

- ③ MENU ボタンを押して実行すると項目の詳細を変更することができます。選択されている項目は白文字で表示されます。＋ボタンで変更したい項目が白く表示されるように移動してください。

さらに MENU ボタンで実行すると、白く表示されていた選択部分が赤く表示されます。赤く表示されているときに数値の変更や設定の切り替えができます。＋ボタンで任意の数値・項目に変更し、MENU ボタンで実行してください。



- ④ 設定が完了したら AUTO ボタンを押して、前の画面に戻ってください。AUTO ボタンを押すたびに、設定項目→アイコン選択→メニュー画面を閉じる、の順番で戻っていきます。



3. 画面の設定方法

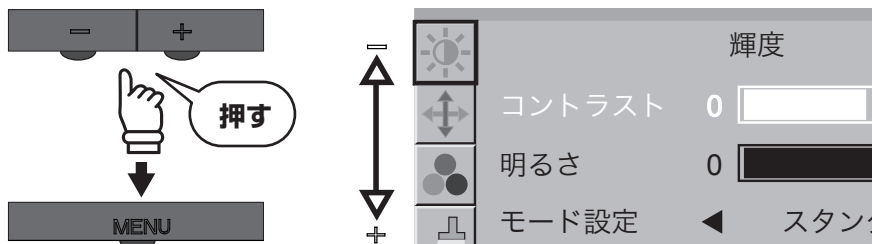
輝度の設定

輝度やコントラストを調整し、使用環境に適した画面設定ができます。

- 1 MENU ボタンを押すと、画面に設定画面が表示されます。



- 2 設定画面を開いたら＋ボタンで赤枠を左上のアイコンに合わせて、MENU ボタンで実行してください。

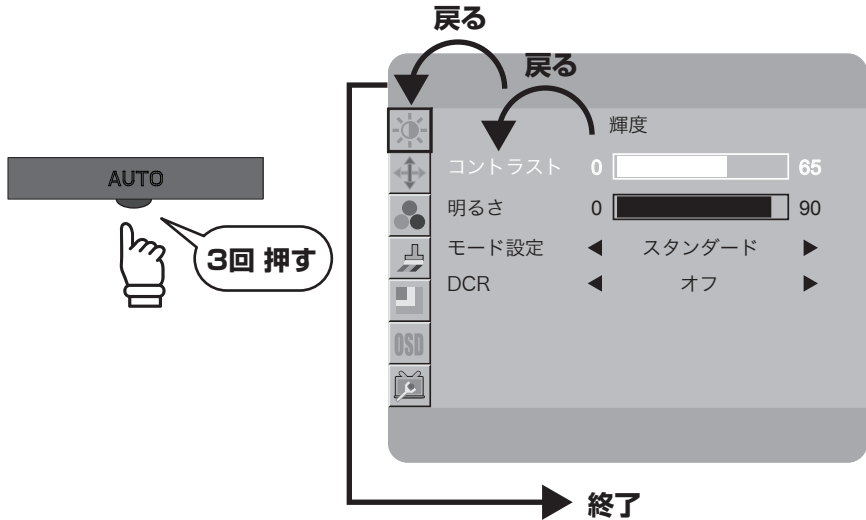


- 3 ＋ボタンで、変更したい項目を選択して、MENU ボタンで実行してください。選択項目が赤字で表示されたら、＋ボタンで設定を変更し、MENU ボタンで実行してください。



3. 画面の設定方法

- ④ 設定が完了したら AUTO ボタンを押して、前の画面に戻ってください。AUTO ボタンを押すたびに、設定項目→アイコン選択→メニュー画面を閉じる、の順番で戻っていきます。



輝度の調整で設定できる項目

コントラスト	画面のコントラストを調整します。 設定値は 0 ~ 100 まで調整できます。
明るさ	画面の明るさを調整します。 設定値は 0 ~ 100 まで調整できます。
モード設定	画面の明るさを選択したジャンルに適した値に自動的に調整します。 スタンダード / テキスト / インターネット / ゲーム / 映画 / スポーツの中から 選択してください。 スタンダード以外のモードに設定すると、コントラスト / 明るさの表示はグ レーになり、各モード固有の設定値になります。
DCR	Dynamic Contrast Ratio の略称で、映像に合わせてコントラストを自動的 に最適な状態に調整する機能です。 DCR をオンにした場合、コントラスト比の最大値は 100,000 : 1 になります。 また、DCR がオンの状態の場合、モード設定はスタンダードになり、コント ラスト / 明るさの表示はグレーになり固有の設定値になります。

3. 画面の設定方法

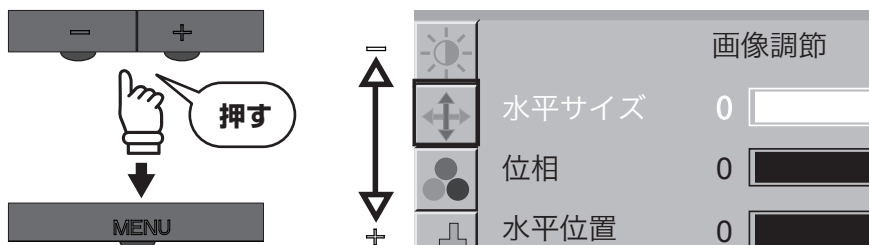
画像調節の設定

アナログ入力信号の画像調整ができます。

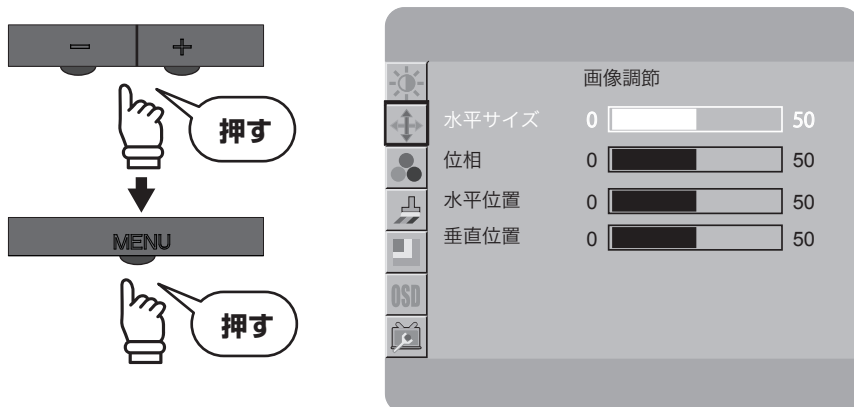
- ① MENU ボタンを押すと、画面に設定画面が表示されます。



- ② 設定画面を開いたら +- ボタンで赤枠を上から2番目のアイコンに合わせて、MENU ボタンで実行してください。

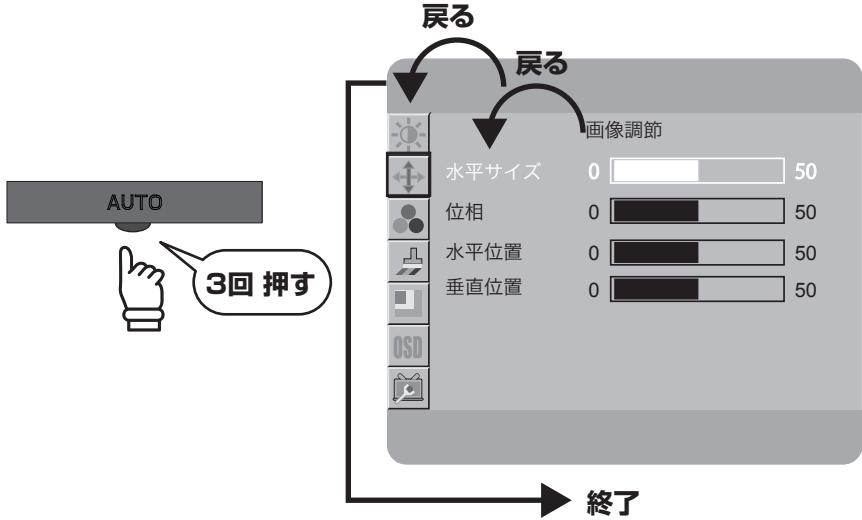


- ③ +- ボタンで変更したい項目を選択して、MENU ボタンで実行してください。選択項目が赤字で表示されたら、+- ボタンで設定を変更し、MENU ボタンで実行してください。



3. 画面の設定方法

- ④ 設定が完了したら AUTO ボタンを押して、前の画面に戻ってください。AUTO ボタンを押すたびに、設定項目→アイコン選択→メニュー画面を閉じる、の順番で戻っていきます。



画像調節で設定できる項目

水平サイズ	画面の水平幅を調整します。 設定値は 0 ～ 100 まで調整できます。
位相	画面の位相を調整します。 設定値は 0 ～ 100 まで調整できます。
水平位置	画面の水平位置を調整します。 設定値は 0 ～ 100 まで調整できます。
垂直位置	画面の垂直位置を調整します。 設定値は 0 ～ 100 まで調整できます。

※ 水平サイズ・位相・水平位置・垂直位置はアナログ D-Sub 入力の場合に設定の変更ができます。デジタル入力 (DVI) の場合は自動調整されるため、設定の変更はできません。

3. 画面の設定方法

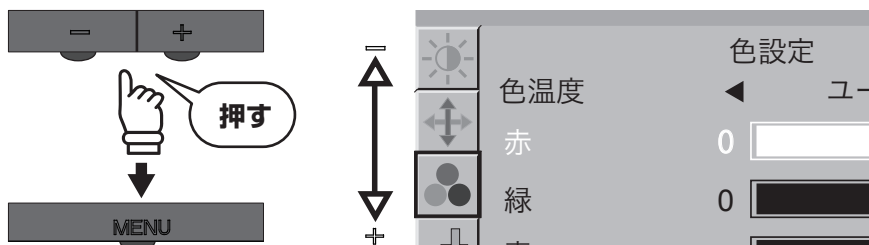
色温度の設定

色温度を調整し、表示画面をお好みの色味に設定できます。

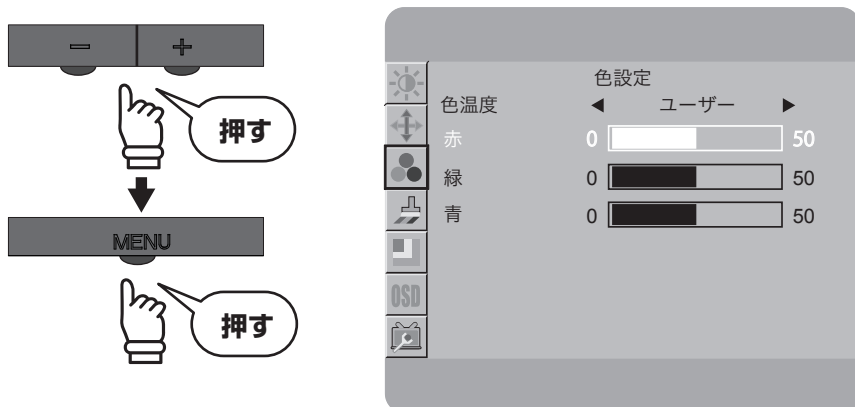
- ① MENU ボタンを押すと、画面に設定画面が表示されます。



- ② 設定画面を開いたら +- ボタンで赤枠を上から 3 番目のアイコンに合わせて、MENU ボタンで実行してください。

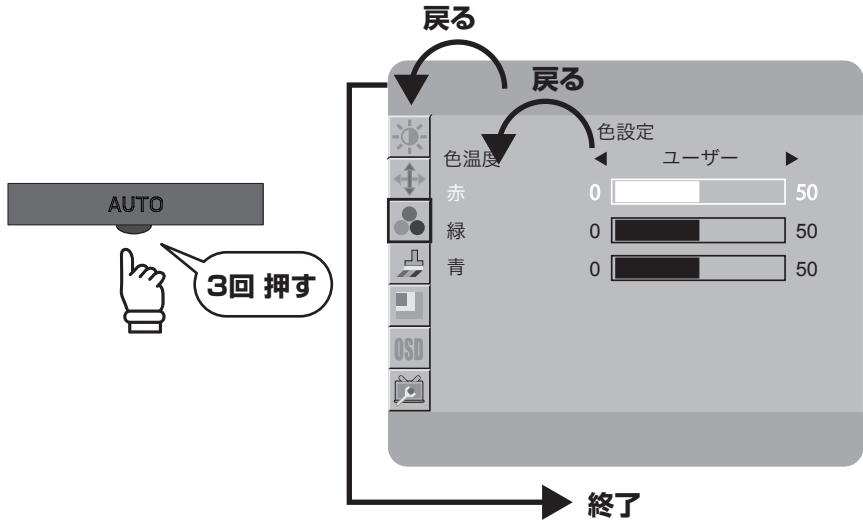


- ③ +- ボタンで変更したい項目を選択して、MENU ボタンで実行してください。選択項目が赤字で表示されたら、+- ボタンで設定を変更し、MENU ボタンで実行してください。



3. 画面の設定方法

- ④ 設定が完了したら AUTO ボタンを押して、前の画面に戻ってください。AUTO ボタンを押すたびに、設定項目→アイコン選択→メニュー画面を閉じる、の順番で戻っていきます。



色温度で設定できる項目

ワーム	全体的に赤みがある暖かい色味に自動調整します。
通常	標準的な色味に自動調整します。
sRGB	sRGB 規格に適した色味に自動調整します。
クール	全体的に青みがある冷たい色味に自動調整します。
ユーザー	赤・緑・青の数値を任意で設定できます。

※ sRGB を選択した場合、輝度メニューにあるモード設定はスタンダードになり、コントラスト / 明るさの表示はグレーになり固有の設定値になります。

※ sRGB 設定時に DCR (P.15 参照) をオンにすると、色温度の設定はワームに変更されます。また、DCR がオンの設定のときに色調整を sRGB に設定すると、DCR はオフに変更されます。

3. 画面の設定方法

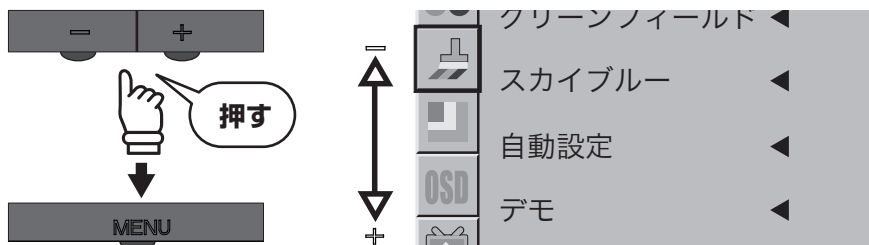
カラー調整

風景や人物など、映像に適した調整ができます。

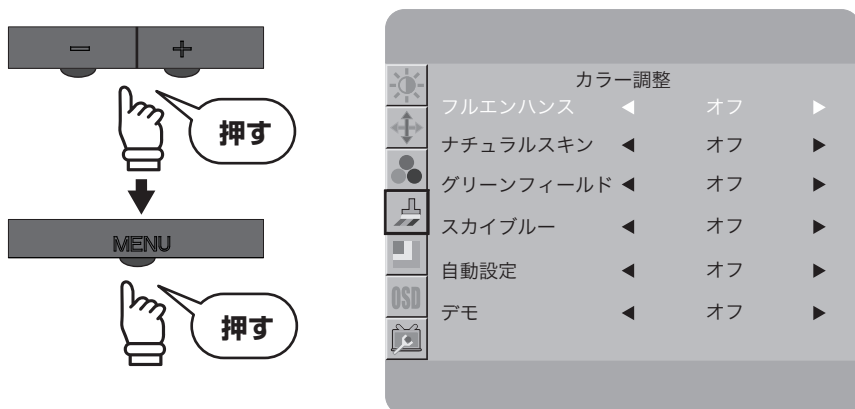
- 1 MENU ボタンを押すと、画面に設定画面が表示されます。



- 2 設定画面を開いたら +- ボタンで赤枠を上から 4 番目のアイコンに合わせて、MENU ボタンで実行してください。

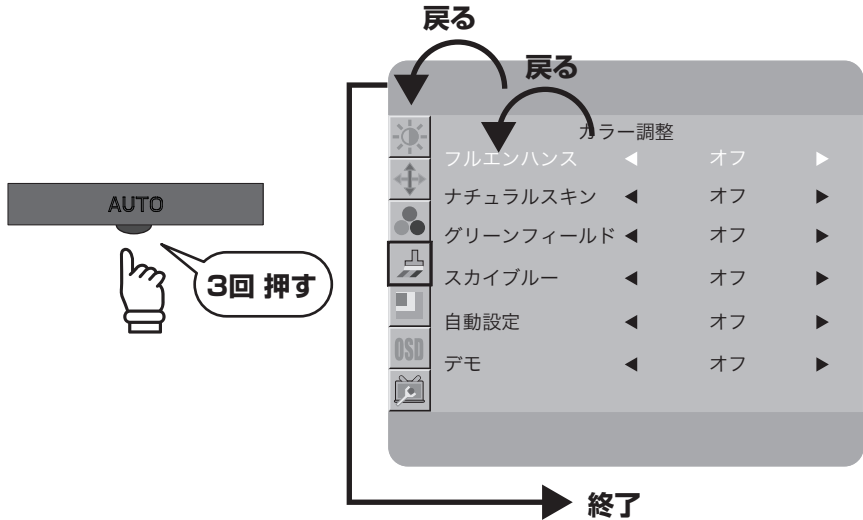


- 3 +- ボタンで変更したい項目を選択して、MENU ボタンで実行してください。選択項目が赤字で表示されたら、+- ボタンで設定を変更し、MENU ボタンで実行してください。



3. 画面の設定方法

- ④ 設定が完了したら AUTO ボタンを押して、前の画面に戻ってください。AUTO ボタンを押すたびに、設定項目→アイコン選択→メニュー画面を閉じる、の順番で戻っていきます。



カラー調整で設定できる項目

フルエンハンス	全体的な色味を強調し、鮮やかにします。
ナチュラルスキン	自然な肌色を表現した調整で人物を映すのに最適です。
グリーンフィールド	森林など緑系の色をよりリアルに表現します。
スカイブルー	空や海など青系の色をよりリアルに表現します。
自動調整	表示されている映像に最適な調整をします。
デモ	画面を2分割して色合いの違いを確認できます。

※ カラー調整の設定は上記項目の一つだけをオンにすることができます。複数の設定をオンにすることはできません。

※ DCR (P.15 参照) をオンにすると、カラー調整は自動的にオフに変更されます。また、カラー調整をオンにすると、DCR はオフに変更されます。

3. 画面の設定方法

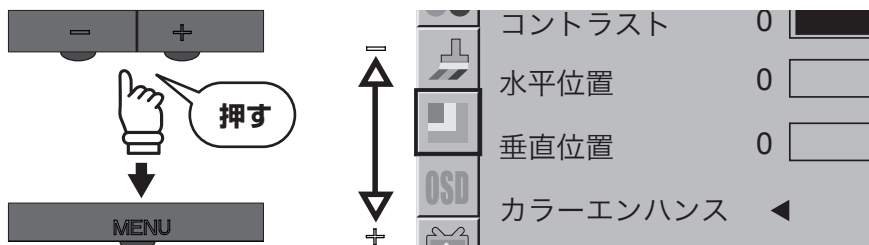
部分ハイライトの設定

画像の一部の範囲を指定して、明るさとコントラストを調整できます。

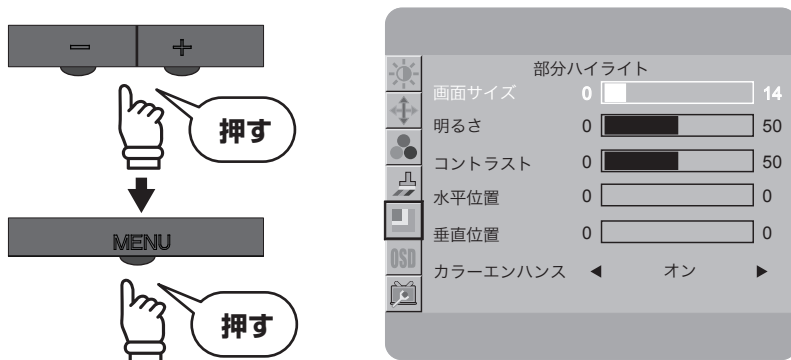
- ① MENU ボタンを押すと、画面に設定画面が表示されます。



- ② 設定画面を開いたら +- ボタンで赤枠を上から 5 番目のアイコンに合わせて、MENU ボタンで実行してください。

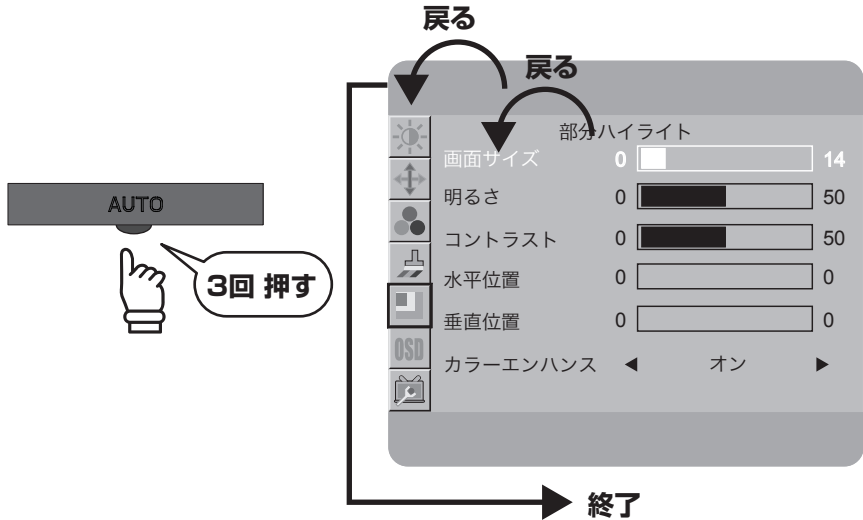


- ③ +- ボタンで変更したい項目を選択して、MENU ボタンで実行してください。選択項目が赤字で表示されたら、+- ボタンで設定を変更し、MENU ボタンで実行してください。部分ハイライトの設定値を変更したい場合は、カラーエンハンスを「オン」にしてください。「オフ」の状態ですと、設定値は変更できません。



3. 画面の設定方法

- ④ 設定が完了したら AUTO ボタンを押して、前の画面に戻ってください。AUTO ボタンを押すたびに、設定項目→アイコン選択→メニュー画面を閉じる、の順番で戻っていきます。



部分ハイライトで設定できる項目

画面サイズ	部分ハイライトで映る画面サイズを調整します。 設定値は 14・29・43・57・71・86・100 の 7 段階で調整できます。
明るさ	部分ハイライトで映る画面の明るさを調整します。 設定値は 0～100 まで調整できます。
コントラスト	部分ハイライトで映る画面のコントラストを調整します。 設定値は 0～100 まで調整できます。
水平位置	部分ハイライトで映る画面の水平位置を調整します。 設定値は 0～100 まで調整できます。(調整値は 5 毎の単位になります)
垂直位置	部分ハイライトで映る画面の垂直位置を調整します。 設定値は 0～100 まで調整できます。(調整値は 5 毎の単位になります)
カラーエンハンス	カラーエンハンスの設定を変更します。 「オン」を選ぶと、ハイライトが表示され、設定値が変更できます。

※ 入力端子を切り替えたり液晶ディスプレイの電源を切ると、一部の設定は初期設定値に変更されます。

※ DCR (P.15 参照) をオンにすると、部分ハイライトはオフに変更されます。また、部分ハイライトをオンにすると、DCR はオフに変更されます。

3. 画面の設定方法

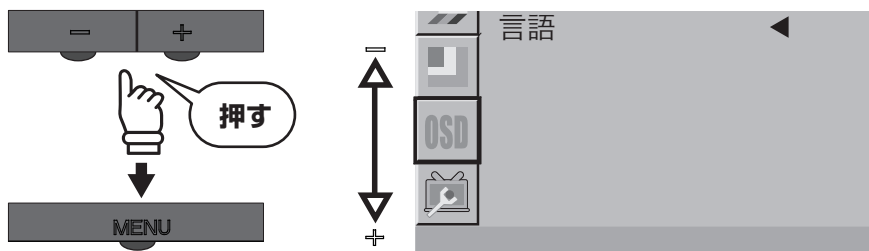
OSD 設定

OSD メニューの表示位置や表示時間、表示言語などの設定ができます。

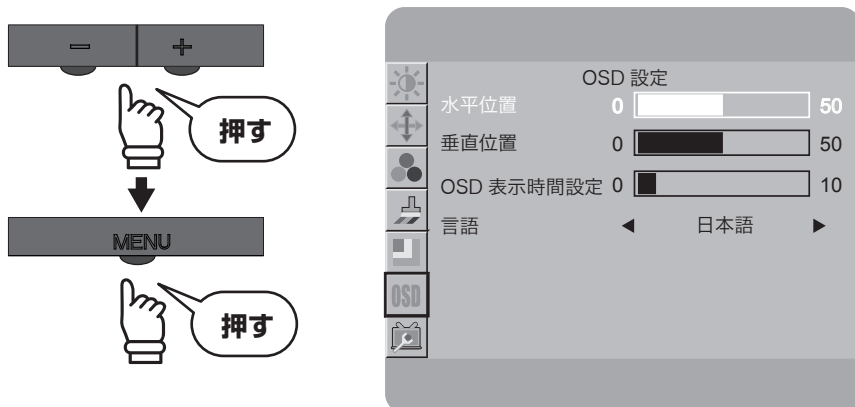
- 1 MENU ボタンを押すと、画面に設定画面が表示されます。



- 2 設定画面を開いたら +- ボタンで赤枠を上から 6 番目のアイコンに合わせて、MENU ボタンで実行してください。

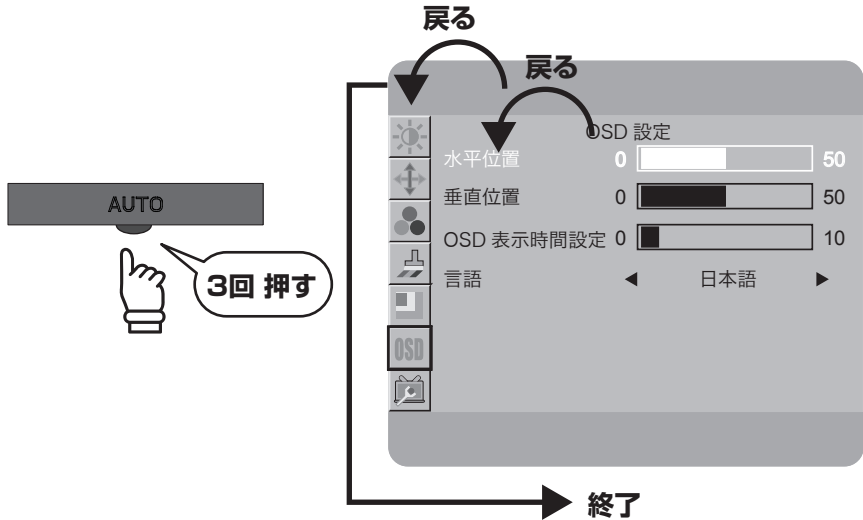


- 3 +- ボタンで変更したい項目を選択して、MENU ボタンで実行してください。選択項目が赤字で表示されたら、+- ボタンで設定を変更し、MENU ボタンで実行してください。



3. 画面の設定方法

- ④ 設定が完了したら AUTO ボタンを押して、前の画面に戻ってください。AUTO ボタンを押すたびに、設定項目→アイコン選択→メニュー画面を閉じる、の順番で戻っていきます。



OSD 設定で設定できる項目

水平位置	OSD メニュー画面が表示される水平位置を調整します。 設定値は 0 ～ 100 まで調整できます。(調整値は 5 毎の単位になります)
垂直位置	OSD メニュー画面が表示される垂直位置を調整します。 設定値は 0 ～ 100 まで調整できます。(調整値は 5 毎の単位になります)
OSD 表示時間 設定	OSD メニュー画面が表示されてから、自動的にメニューが消えるまでの時間を設定します。 設定値は 5 ～ 100 まで調整できます。(調整値は 5 毎の単位になります)
言語	OSD メニューの言語を設定します。日本語／英語／スペイン語／フランス語 ／ポルトガル語／ロシア語／韓国語／繁体中文／簡体中文から選択できます。

3. 画面の設定方法

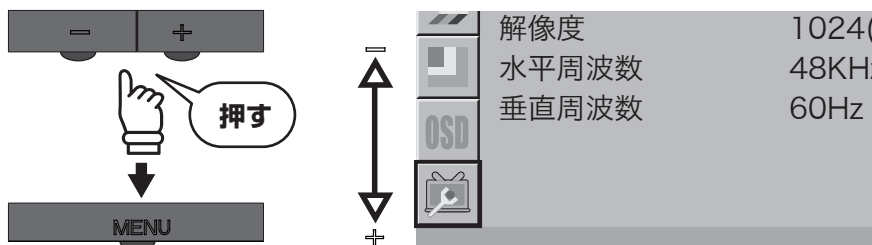
その他の設定

入力端子の切り替えや、OSD メニューの設定を工場出荷状態に初期化できます。

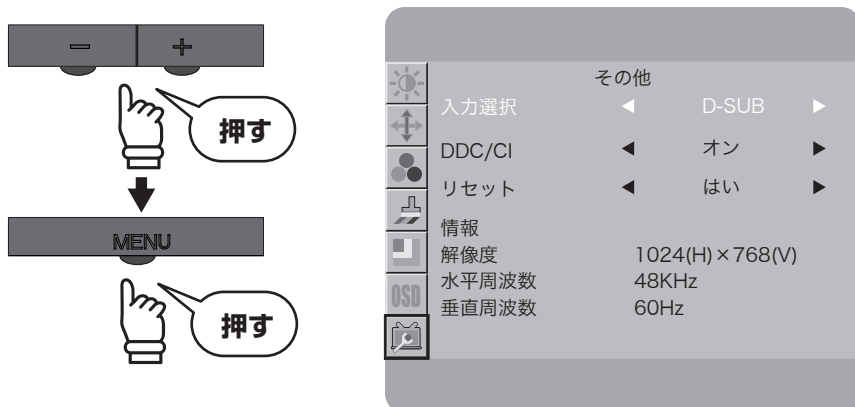
- ① MENU ボタンを押すと、画面に設定画面が表示されます。



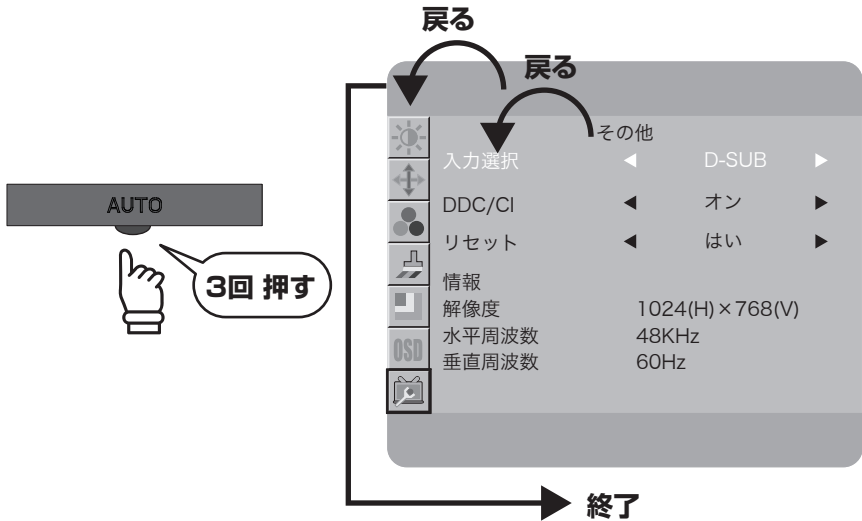
- ② 設定画面を開いたら +- ボタンで赤枠を一番下のアイコンに合わせて、MENU ボタンで実行してください。



- ③ +- ボタンで変更したい項目を選択して、MENU ボタンで実行してください。選択項目が赤字で表示されたら、+- ボタンで設定を変更し、MENU ボタンで実行してください。



- ④ 設定が完了したら AUTO ボタンを押して、前の画面に戻ってください。AUTO ボタンを押すたびに、設定項目→アイコン選択→メニュー画面を閉じる、の順番で戻っていきます。



「その他」のメニューで設定できる項目

入力選択	画面を表示する入力端子を選択します。D-SUB/DVI から選択できます。
DDC/CI	DDC/CI 機能の使用を選択します。 初期設定では「オン」になっています。使用しない場合は「オフ」にしてください。 ※ DDC/CI 機能を「オン」にすることで、ディスプレイとパソコンの間で相互にデータ通信することが可能になります。
リセット	OSD メニューの全ての設定を工場出荷時の状態に戻します。 初期設定に戻したい場合は「はい」を選んで実行してください。
情報	ディスプレイが現在表示している映像の画面解像度・水平周波数・垂直周波数を表示します。

4. 便利なクイック操作

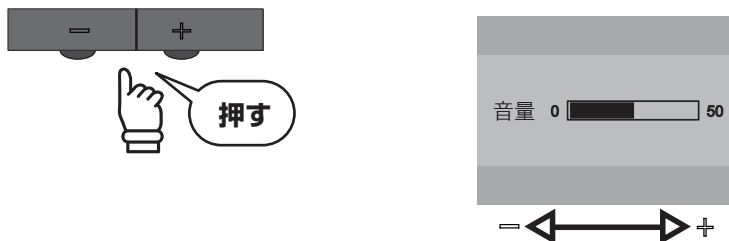
4.便利なクイック操作

便利なクイック操作

OSD メニューを表示していない状態でも、いくつかのメニューは設定を変更することが可能です。

音量の調整

- ➊ + ボタンを押すと画面上に音量画面が表示されます。
- ➋ 続けて+ - ボタンを押して音量の数値を調整してください。設定値は0～100まで調整できます。お好みの数値に設定したら MENU ボタンで実行してください。



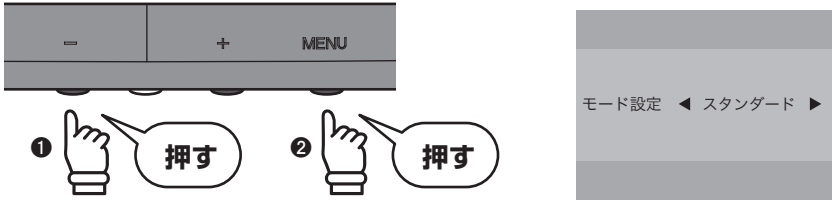
画面の自動調整（アナログ D-Sub 接続時のみ）

AUTO ボタンを2秒間長押しすると、画面上に「自動設定 お待ちください」のメッセージが表示され、画面を自動的に調整します。



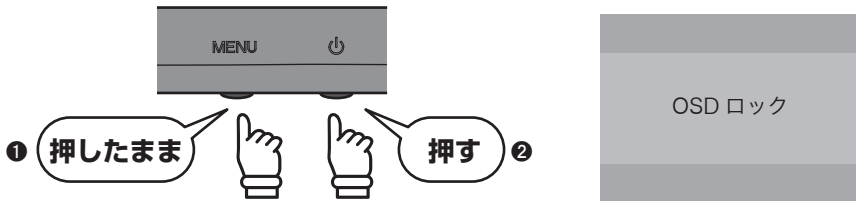
モード設定の切り替え（モード設定の詳細は P.14 参照）

- ① - ボタンを押すと画面上にモード設定の切り替え画面が表示されます。
- ② 続けて + または - ボタンを押すとモードが切り替わるので、お好みのモードを選択したら MENU ボタンで実行してください。
※ DCR がオンの状態の時にクイック操作でモード設定を変更すると、DCR はオフに変更されます。



OSD メニューのロック（いたずら、誤操作防止）

- ① MENU ボタンを押しながらディスプレイの電源をオンにすると、OSD メニューにロックがかかります、操作できなくなります。
- ② ロックを解除する場合は、ディスプレイの電源を切った後に、もう一度 MENU ボタンを押しながら電源をオンにすると、ロックが解除されます。



入力端子の切り替え

- ① AUTO ボタンを押すと画面上に入力端子切り替え画面が表示されます。
- ② 続けて AUTO ボタンを押すと入力端子が切り替わります。（選択されている入力端子は白色になります。）切り替えたい入力端子を選択したら MENU ボタンで決定してください。



5. 機能・仕様

5.機能・仕様

その他の機能

VESA パワーマネジメントシステム

本製品は VESA ディスプレイパワーマネジメントシステム (DPMS) をサポートする省エネルギー機能を装備しています。本機能を利用するためには、VESA DPMS をサポートしている機器に接続されている必要があります。

プラグ&プレイ機能

本製品はプラグ&プレイに対応しています。プラグ&プレイはパソコン本体、グラフィックボードなどシステム全てがこの機能をサポートしている場合のみ有効です。詳細については OS、パソコン本体および接続されている機器の取扱い説明書をご参照ください。

解像度・リフレッシュレート

解像度	水平周波数 (KHz)	垂直周波数 (Hz)	ドットクロック (MHz)
640 × 480	31.469	59.940	25.175
	35.000	66.667	30.24
	37.861	72.809	31.5
	37.500	75.000	31.5
720 × 400	31.469	70.087	28.322
800 × 600	37.879	60.317	40
	48.077	72.188	50
	46.875	75.000	49.5
832 × 624	49.725	74.500	57.283
1024 × 768	48.363	60.004	65
	56.476	70.069	75
	60.023	75.029	78.8
1280 × 1024	63.981	60.020	108
	79.976	75.025	135

※ 上記以外の設定でも表示できる可能性が有ります。

※ 家電製品やゲーム機との接続には対応しておりません。

製品仕様

製品型番	PTFBYF-19 / PTFWYF-19
パネルサイズ	19 インチ
縦横比	4:3
パネルタイプ/バックライト	ノングレア / 白色 LED バックライト
最大表示面積 (mm)	(H)301.0 × (W)376.3
最大解像度	1280 × 1024
画素ピッチ (mm)	0.294 × 0.294
最大表示色	約 1677 万色
視野角度	水平方向 170 度 / 垂直方向 160 度
コントラスト比	1,000:1 (DCR 使用時 100,000:1)
最大輝度	250cd/m ²
応答速度	5ms
走査周波数	水平周波数 30.0 ~ 80.0KHz / 垂直周波数 55.0 ~ 75.0Hz
ドットクロック	140MHz (最大)
映像入力端子	アナログ RGB (D-SUB mini 15pin) × 1
	デジタル RGB (DVI-D 24pin HDCP 対応) × 1
オーディオ入力端子	ステレオミニジャック
同期信号	セパレート
スピーカー	ステレオスピーカー 2W × 2
パワーマネジメント規格	VESA DPMS
プラグ&プレイ機能	VESA DDC2B
その他機能	VESA DDC/CI
画面コントロール	日本語 OSD
メニュー言語	日本語 (初期設定) English, Espanol, Flancias, Portugues ロシア語, Korean, Chinese (繁体), Chinese (簡体)、
チルト角	-4 ~ 18 度
対応アーム規格	VESA100 mmピッチ
盗難防止用ロック	ケンジントンロック対応
認証、適合および取得規格	VCCI-B, EnergyStar, J-MOSS, RoHS, グリーン購入法, 学校環境衛生基準
動作環境	温度 0 ~ 40 度
	湿度 10% ~ 85% 結露無きこと
消費電力	30W (最大)
電源	本体内蔵 AC100V 50/60Hz
本体質量 (kg)	約 3.1 ± 0.3
外形寸法 (mm)	(W)411 x (H)402 x (D)198
本体色	ブラック (PTFBYF-19)、ホワイト (PTFWYF-19)
付属品	ユーザーズマニュアル × 1、製品保証書 × 1、 アナログケーブル (D-sub ミニ 15 pin 1.5m) × 1、 デジタルケーブル (DVI-D19 pin 1.5m) × 1、 電源コード (1.5m) × 1、オーディオケーブル (1.5m) × 1、 台座底板 × 1、接続部品 (台座取付用) × 1、ケーブルガイド × 1

6. 困ったときは

6. 困ったときは

困ったときは

症状	状態	対処方法	参照
画面が映らない	電源ランプは消灯	電源コードが正しく接続されているかご確認ください。接続を確認した後、再び電源ボタンを押してください。 ケーブルの接続を確認後、電源ボタンを押してください。	P.10
	電源ランプは青色	輝度とコントラストが極端に低い数値になっており、暗くなっていないか確認してください。	P.14
	電源ランプはオレンジ色	出力機器からの信号が正常に受信できていない可能性があります。出力機器とディスプレイのケーブル接続を確認してください。	P.10
	「ケーブルなし」と表示された後に真っ暗になる	信号ケーブルがディスプレイに正しく接続されていません。ディスプレイのコネクターとケーブル接続を確認してください。	P.10
	「信号なし」と表示された後に真っ暗になる	パソコンなどの出力機器から、ディスプレイに映像信号が出力されていません。パソコンがスリープ状態になっているなど、出力機器側が正常に信号が出力できる状態が確認してください。	P.10
	「入力はサポートされていません」と表示された後に真っ暗になる	パソコンなどの出力機器から送られている信号の解像度が大きすぎて表示できない、などの可能性があります。ディスプレイが対応している適切な製品仕様にある最大表示解像度よりも低い値に設定してください。	PC の設定を確認

6. 困ったときは

症状	状態	対処方法	参照
画面の表示がおかしい	赤・青・緑・白・黒などの極小の点が表示されている	稀に液晶パネルに発生するものがありますが、不具合や異常ではありません。	—
	画面がぼやけたり滲んでいるように見える 画面が横長に見える	製品仕様にある最大表示解像度よりも低い値で表示すると、拡大表示されて粗く見えることがあります。接続しているパソコンの画面の解像度、画面サイズ等の設定をご確認ください。	PCの設定を確認
	画面が赤みがかった（または青みがかった）表示される	信号ケーブル接触不良の可能性があります。ケーブルの接続状態を確認してください。また、色温度の調整やモード設定の調整などを行ってください。	P.10 P.14～P.19
	表示されている画面がずれている	デスクトップ画面などの静止画を表示した状態で自動調整を行ってください。※デジタル接続（DVI）接続時は自動的に調整されます。	P.28
	表示していたウィンドウなどが画面の上に薄く残っている	同じ画面を長時間表示したまま放置すると、画面上に焼き付けが発生する場合があります。スクリーンセーバーを使用するなど、画面を切り替えるようにしてください。	PCの設定を確認
	画面の周囲が黒枠で囲われており、設定した解像度より小さく表示される	お使いのグラフィックボードの設定が影響している場合があります。グラフィックドライバーのスケールリング設定などをご確認ください。	PCの設定を確認

症状	状態	対処方法	参照
音声出力がおかしい	音が出ない	オーディオケーブルが正しく接続されているか確認してください。	P.10
		PC や出力機器の音量の設定が極端に小さかったり、ミュート（消音）になっていないか、確認してください。	PCの設定を確認
		ディスプレイの音量設定を確認し、調整してください。	P.28
	片方のスピーカーだけしか音が出ない	オーディオケーブルが正しく接続されているか確認してください。	P.10

インターネットをご使用になれる環境にある場合には、弊社ホームページ「サポート / 登録」ページ内の「よくあるご質問」に対処方法を掲載しておりますので、ご活用ください。（P.35 参照）

対処方法を実施頂いても、症状が改善しない場合は製品の故障の可能性があります。弊社ホームページまたは、テクニカルサポートまでお問い合わせください。（P.35 参照）

7. 液晶ディスプレイの廃棄について

7.液晶ディスプレイの廃棄について

液晶ディスプレイのリサイクルについて

弊社では本製品において環境への影響に配慮するために、リサイクルシステムを運用しております。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

URL <http://www.princeton.co.jp/support/recycle/index.html>

※リサイクルマークをご希望の方には、郵送にてお送り致します。

また、弊社の使用済み液晶ディスプレイのリサイクルにつきましては下記にお問い合わせいただきませう、お願いいたします。

個人のお客様	TEL：03-3863-7174（リサイクル専用窓口） （平日9：00～12：00、13：00～17：00、土日祝祭日・年末年始を除く） 申し込みメールフォーム（上記弊社ホームページより）
法人のお客様	一般社団法人 パソコン 3R 推進協会内 事業系パソコンリサイクルセンター TEL：03-3292-7518 E-MAIL：support-jigyo@pc3r.jp 受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00（休業日：土・日・祝日・年末年始） 事業系のリサイクルにつきましては一般社団法人パソコン 3R 推進協会と提携しております。回収の申し込みにつきましては弊社ホームページをご覧ください。

8. お問い合わせ

製品のサポート・お問い合わせ

製品や故障に関するお問い合わせは下記、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

プリンストンテクノロジー テクニカルサポート
 TEL：03-6670-6848
 (平日 9：00～12：00、13：00～17：00、土日祝祭日・年末年始を除く)
 Web からのお問い合わせ
URL <http://www.princeton.co.jp/contacts/index.html>

また、よくあるご質問や製品情報については下記の弊社ホームページもご利用ください。

製品についてよくあるご質問の紹介
<http://faq.princeton.co.jp/>

製品情報や対応情報の紹介
<http://www.princeton.co.jp/>

修理や使用方法に関するお問い合わせの際には、次の内容をご連絡ください。

- ①お客様のお名前、住所、電話番号
- ②製品型番：ディスプレイ背面に記載
- ③製造番号：ディスプレイ背面に記載
- ④故障内容（できるだけ詳細に）
- ⑤使用環境、PC やグラフィックボード、解像度、入力信号など

保証・アフターサービスについて

- ・ 本製品には保証書が添付されております。ご購入日と販売店が記録されているもの(捺印・領収書)と共に大切に保管してください。保証期間内であっても、上記の情報が証明できるものを提供いただけない場合は無償修理の対象外になってしまいますのでご注意ください。
- ・ 弊社製品の修理（有償・無償）については、弊社テクニカルサポートへお問い合わせいただくか、お買い求めいただきました販売店様へご相談ください。修理品につきましては、製品をお預かりして対応しております。弊社では出張修理は行っておりませんのであらかじめご了承ください。
- ・ 修理品の弊社までの送料料金につきましては、基本的にお客様のご負担になります。あらかじめご了承ください。修理完了品または製品交換後の返送費用につきましては、弊社負担とさせていただきます。

個人情報の取扱いについて

お客様からご提供いただきました個人情報は、修理やお問い合わせいただきました内容に対する回答などの目的でのみ使用いたします。お客様からのご了承がない限り、第三者に個人情報を提供・開示することはありません。また、上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合や法令などの定めに基づく場合は頂いた情報を使用させていただく場合があります。

開発・製造・販売元



プリンストンテクノロジー株式会社

本社 〒10 1-0032 東京都千代田区岩本町 3-9-5 K.A.I. ビル 3F
URL : <http://www.princeton.co.jp>

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

本書の著作権はプリンストンテクノロジー株式会社にあります。

本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。

本書では® ™ は明記しておりません。

本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

2012年10月 第二版

Copyright © 2012 Princeton Technology, Ltd.

